

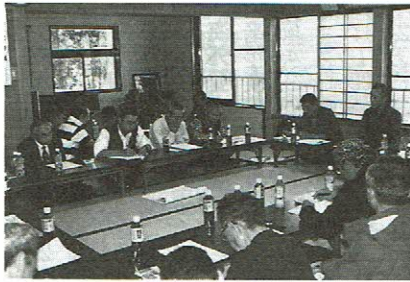
会長 阿部信一  
TEL 025-273-1572

事務局 井村健一  
新潟市北区すみれ野2-10-12  
TEL 025-259-7152

会報・編集委員会代表  
浅野亘寛  
長岡市金町2-2-17  
TEL 0258-52-3998

# 新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>



理事会の様子

## 新潟県山岳協会 平成23年度 第2回理事会議事概要

- ・開催日時 平成23年10月29日(土) 13時～15時10分
- ・開催場所 新発田市滝谷「滝谷農村婦人の家」
- ・出席者数 30名

擧があった。

- 1. 開会挨拶
- 2. 議案審議
- (1) クライミングボード基金の競技委員会への残金額の繰り入れについて
- (2) 長野県山岳協会「山岳図書資料館」建設募金への寄付について
- (3) 各委員会報告
- 3. 報告事項
- (1) 各委員会報告
- (2) 総務委員会

阿部会長から、「山口国体で少年女子の8位入賞や成年男子の岩橋選手のボルダリング競技での個人順位が4位であったという良い成績が残せた。今日の議事について活発な審議を願いたい。」との挨拶があった。

阿部会長から「十日町市との協議が整い、クライミングウォールを十日町市に寄付した。ついては、クライミングボード基金として管理している112、163円をもとものとクライミング関係の資金ということと、今年度の国体予選会での会計が赤字となったこと等から、競技委員会の会計に繰り入れた。」と提案があったが、次回理事会にて競技委員長から、基金の繰り入れ要請と資金の使途等について説明を受けることに決した。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

署名活動は、加盟団体から行ってもらう。建設促進協議会へ加入は、競技委員会での検討を踏まえ、加入の諸条件を調査のうえ、次回理事会で検討することとした。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「長野県山岳協会が創立50周年記念事業の「山岳図書資料館」建設募金

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「長野県山岳協会が創立50周年記念事業の「山岳図書資料館」建設募金

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「長野県山岳協会が創立50周年記念事業の「山岳図書資料館」建設募金

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「長野県山岳協会が創立50周年記念事業の「山岳図書資料館」建設募金

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

への寄附の協力要請があり、個人に寄付を募っているが、長野県山岳協会は永年の友好団体であり、新潟県山岳協会として、予備費から50,000円を支出したい。」と提案がなされた。寄付金額の妥当性が議論されたが、50,000円を寄付することが承認された。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

阿部会長から「県立アリーナ(総合体育館)の建設促進協議会から建設促進への署名活動に協力したいし、クライミングウォール設置を見据え、建設促進協議会へ加入すべきか検討願いたい。」と提案がなされた。

公認スポーツ指導員の資格が必要となる。

・遭難対策委員会

安全登山研修会(23・7・2)は、スタッフを含め71名の参加であった。

全国山岳遭難対策協議会に1名出席。

安全登山研修会(23・11・6)

を加茂市にて開催。多くの参加を望む。

・自然保護委員会

自然保護講習会は、一般からの参加者を含め、120名を越えた。

全国自然保護大会(10・15)

16 鳥取県) 4名参加。

自然保護講習会(23・10・22)

(23)は、40名参加。

巻機山景観自然保護ボランティア

アに8月参加。

飯豊朝日の登山道修復作業等に参加。

・競技委員会

新潟国体時に取得の審判員の更新時期となっている。更新申請を願いたい。

山口国体の結果は次の通り。

成年男子	予選	31位
成年女子	予選	11位
少年男子	予選	14位
少年女子	決勝	8位

ポルタリング

成年男子 予選 20位

(岩橋個人順位4位)

成年女子 予選 11位

少年男子 予選 17位

少年女子 予選 11位

・海外登山委員会

来年度の中国青海省との友好協定20周年記念事業のトレッキング計画の説明。24年9月12日~22日で実施、費用は26~27万円。登山計画は、玉珠峰の西の5828mの未踏峰に登る予定。確定次第、後日連絡する。

・会報編集

各月順調に発行。登山道の情報を掲載するので、災害等の変化があったら、知らせて欲しい。

(3) ホームページの運用について

更新できるものは更新した。県広域スポーツセンターのホームページに行事予定を掲載することが出来るので、各委員長から活用願いたい。

(4) アンケート結果について

回答状況は、66団体のうち35団体から回答を得た。別紙に結果は取りまとめた。別紙になる点多々あると思うので、各委員会で検討願いたい。

(5) 日山協からの「登山月報」への記事掲載依頼について

9月22日に、日本の山岳シリーズの記念切手の第1段10山が発行された。これにちなみ各県岳連(協会)と切手の山とのかかわりを記事とした

いとのことで日山協から執筆依頼がありました。この切手の妙高山の写真を提供していただいた橋本顧問に執筆を依頼した。

(6) 日山協から「日本山岳グランプリ」候補者の推薦依頼、県体協から「県体協表彰」候補者の推薦依頼について

推薦すべき候補者がおられたら、会長、事務局へ連絡願いたい。

(7) 長野県山岳協会の創立50周年記念祝賀会に参加するに際し、お祝いとして清酒2本を持参するとの報告あり、了承された。

(8) その他

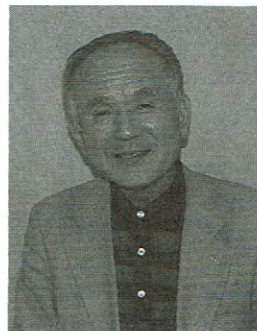
加盟団体の会費納入状況  
23年3月末で未納の会費はすべて納入された。23年度分の未納は、4団体。  
広告料の未納があるが、事務局から、督促する。以上

文責...遠藤

今秋 晴れの受賞  
自然公園指導と保護・岳人の育成に日々精進

藍綬褒章に輝く

山崎 幸和さん 越後吉田山岳会



喜びの山崎さん

長年その地域を自然保護の思想に基づき、越後吉田山岳会(新潟県山岳協会)代表としてまた日本山岳会越後支部部長として、その普及への尽力。登山者への献身的な安全指導に貢献された。それら多くの功績が認められ平成20年10月の自然公園功労者・環境大臣表彰につき山崎さんは今秋、藍綬褒章受章の発表となった。

賛助会員入会

ご入会のお礼

次の皆様から、ご入会、ご入金を頂きましたので、ご報告させて頂きます。

\*9月22日~10月25日現在のご入会、ご入金状況です。

- 山田 智子(越後山岳会)
- 室賀 輝男

(長岡ハイキングクラブ)

● 上村 虎男

(十日町山路の会) (敬称略、順不同)

新潟県山岳協会

会長 阿部 信一  
理事長 遠藤 俊一

総務委員長 宮崎幸司  
※賛助会費納入の問い合わせ  
振込み用紙の請求

0256(33)9441

宮崎 幸司

## 新潟県山岳協会加盟団体 アンケート集計結果 (回答、66団体中35団体で回答率は、53%)

### 第1 加盟団体の問題点等

#### 1 問題点及び今後の課題

- (1) 会員の高齢化と新規会員の加入がなく、会の運営に苦慮している。高齢化が進み体力を要する山行や高度な技術を要する山行が実施できない。(19団体で54%)
- (2) 若い新人会員を募集して、会を活性化していく。
- (3) 加盟団体の減少と会員の高齢化対策に一考を要す。
- (4) 会員の高齢化や高坪山登山道の維持管理が将来を考えると不安である。
- (5) 東日本大震災後、会員の勤務先の休暇が平日に変更になり、週末の山行の参加が厳しい状況である。
- (6) 山岳情報の多様化によって山岳会の必要性が問われているのではないかと懸念する。

事を含め、早期化、詳細化を要望

#### 2 ホームページ、メールの有効活用 2 会員数等

- (1) 20歳代4名(0.45%)、30歳代26名(2.96%)、40歳代70名(7.97%)、50歳以上778名(88.6%)、合計887名(回答28団体)
- (2) 男女の比率で回答した団体  
男8対女2で、平均年齢56歳
- (3) 年齢45ないし66歳、男14名、女2名、合計16名
- (4) 平均60歳、男女比5対1、会員65名
- (5) 50歳以上が90%以上で、合計226名

### 第2 新潟県山岳協会の運営等についての要望等

#### 1 協会の運営等に関するもの

- (1) メールの利用頻度が増えて、情報等の提供が早くなった。
- (2) 県南に住む我々には県都新潟は遠い。
- (3) 高齢化のためにほとんど活動ができていない。
- (4) 各委員から出される情報(講習会等)は、申込み締め切り日より、45日前までに知らせてほしい。
- (5) 会の行事が、土・日にあるので、協会の会議等は平日にしてほしい。
- (6) 多くの人が自然に親しみ、少しでも協会に加入するきっかけ作りをしていただきたい。
- (7) よくやってもらっていると思っている。
- (8) 理事等の負担軽減のために研修等の資料をメールで配信する体制にする。そのほかは現状で良い。
- (9) 協会の活動状況をもっと知らせてほしい。
- (10) 各委員会行事を含め、早期化、詳細化を要望。
- (11) 新会長のもと、自然、山好きの仲間同志で関わりを持ってほしいと思っている。各委員会行事等を進めて行けばうまくいくと思っている。
- (12) 一般の方々には、敷居が高い感じがするので、協会の事業等の紹介等の行事の企画を行うてはどうか。
- (13) 無駄な委員会は廃止すべきである。

#### 2 各委員会に対する要望等

- (1) 総務委員会に対するもの
  - ア 日山協のみでなく、隣接近県の富山、長野、山形、福島との交流があったら良いと思う。
  - イ 出版物の収入が大きいと思われる。積極的な賛助会員の勧誘をするとともに婦人部、親子登山などの行事を行うなどのアイデアも必要と思う。
  - ウ 公益法人化に伴う組織のあり方の検討
  - エ 個人会員の導入検討
- (2) 指導技術委員会に対するもの
  - ア 講習会等には参加するようにしたい。

- イ 会場が下越のみでは参加が大変である。(2団体)
  - ウ 高齢化のため、参加希望者がいない。
  - エ 新しい技術等を習得したいので、日本山岳協会等からの講師による技術講習会を実施してほしい。
  - オ 冬山講習会は、実施場所を上・中・下越の各地持ち回りで実施してはどうか。(2団体)
  - カ 出席者が限られている。
  - キ 日本山岳協会、体育協会関係の集約(指導員資格等の取得方法、経費、更新手続き等の情報提供と実績把握)
  - ク 登山技術の向上を考えると参加したいが、会員個々の日程が合わない。
  - ケ 山スキー講習会等の企画をしてほしい。
- (3) 遭難対策委員会に対するもの
- ア 講習会等には参加するようにしたい。
  - イ 情報は早く流してほしい。
  - ウ 中高年の遭難防止に当会としても努力している。遭難対策委員会主催の研修資料を加盟団体に配布してはどうか。
  - エ 事故防止に関する指導を登山者のほか、釣り人、山菜入山者まで範囲を拡大してピアーアルをしてほしい。
  - オ 未組織登山者への参加を促すことも大事なことと思う。
  - カ テーピング講習会のような現場で役立つ講習を反復継続(実際にやっていないと忘れてしまう。)してやってほしい。
  - キ 平成23年度の安全登山術研修会は内容が良かった。
  - ク 何度か講習会に参加したが代わり映えがしなかったので、講習方法を検討してほしい。
- (4) 自然保護委員会に対するもの
- ア 平場での講習会もよいが、各地の知らない山域での講習会も魅力的だ。(2団体)
  - イ 上、中、下越に保護地域を設けて活動してほしい。そうすれば自分たちの近い地域に参加ができると思う。
  - ウ 地元の地域の山々の自然を守る活動を続けている。
  - エ 年2回の活動をしているが、各地区の自然破壊に対してのフォローがない。
  - オ 研修会で取り上げられた問題点及び意見についての回答等について、各指導員に共通の問題点や知識として共有されることなく、その場限りの討論等として終わっているように思われるので、研修等に欠席した指導員を含め、指導員全員が研修会等で議題となった問題点等について共有できるような情報提供(たとえば、情報をメールで配信する等)の方法を構築してほしい。
  - カ 未組織登山者の参加を促すことも大事なことと思う。
  - キ 全県での泊付きの開催も希望する。
  - ク 一般登山者をも対象とした座学(写真展も良いと思う。)のほかに、現場での保護活動の実践講習をやってほしい。(2団体)
  - ケ 未組織登山者も多いので、23年度のように一般登山者も対象にした研修会を実施したことはいいことだと思う。
  - コ 今後は、県山協を中心に活動をもっと強化してほしい。
- (5) 競技委員会に対するもの
- ア 結果の連絡は、会長にもしてほしい。
  - イ ジュニア委員会と競技委員会を「フリークライミング委員会」というような名称で統合してはどうか。また、クライミング競技は、山岳競技とはいえないのではないかと。また、財政的にも無駄を省く等、国体そのものを見直すべき時期にきているのではないかと。
  - ウ 縦走競技がなくなった今、スポーツクライミングと呼ばれるジャンルとして確立されている現在、県山岳から切り離し、別の団体を作るべきである。
- (6) ジュニア委員会に対するもの
- ア 結果の連絡は、会長にもしてほしい。
  - イ 毎年、国体に力を注がれている方には頭が下がる。
  - ウ 競技委員会と統合してはどうか。

- エ 国体要員養成のための委員会のように思われるが、クライミング以外のアイデアがあってもいいのではないか。
- カ ジュニアを育てるとするのは非常に重要と考える。県内の高校や大学の山岳部を活発にし、強化育成することも一計かと思う。また、日本山岳会の他支部においては、小・中学生の自然体験や登山体験の行事を実施しており、今後、参考にしてはどうか。
- (7) 海外登山委員会に対するもの
- ア できるだけ多くの参加を求めて下さい。
- イ 参加者の少ない、今日、取り組みが難しい。
- ウ 青海省登山協会との行事が主体であるが、年1回位はトレッキングなどを計画してはどうか。
- エ 海外登山に挑戦したいと思っている潜在者は多いと思っており、登山をアピールする重要な手段と思う。しかし、地域研究や登山計画を推進する経験者が少ないために、県全体としての海外登山のレベルが低いと考えることから、海外登山の啓蒙と環境を整えるため、県内の大学山岳部等の若い登山者を中心とした研究会の設置が必要ではないかと考える。
- オ 誰でも行ける時代であるので、委員会は必要がない。
- (8) 会報編集委員会に対するもの
- ア 会員個々の意見を多く取り込んで下さい。
- イ 各山岳会で実施した山行の紀行文を毎月山岳会持ち回りリレー方式にして、原稿を集めてはどうか。
- ウ メールによる配信を希望する。
- エ サイズをA4版にして、活字をもう少し大きくしてほしい。(2団体)
- オ 原稿集めも大変だと思うので、原稿が少ないときは合併号にして、発刊回数を減らすこともあっていいと思う。
- カ 月1回で良い。ホームページで閲覧できるようにしてほしい。
- キ 内容の充実を望む。(2団体)
- ク 会報を定例会で読むことを楽しみにしている。
- ケ 無駄な会報は必要ない。
- 3 事務局に対する要望等
- (1) 早めに処理をして下さい。
- (2) できるだけ書類はメールで送信願いたい。
- (3) 選別して情報を流していいのではないか。
- (4) 県山協の事務局との連携を模索していきたい。
- 4 県山岳協会のホームページに関すること
- (1) 現在のホームページは、ホームページの形態をなしていないので、写真などを盛り込んで県内の山の情報等を発信するものにしてほしい。
- (2) データー等の更新が遅い。常に最新の情報にしてほしい。(3団体)
- (3) 定期的に更新してほしい。
- (4) 新山協ニュースを発行するたびに更新してほしい。また、山の写真等活動内容のわかるものにしてほしい。
- (5) 専門委員が必要と考える。

登山・ハイキング・クライミング  
テレマーク&山スキー



**パーマーク**

長岡市西宮内2-97(長岡市役所裏通り)  
TEL0258(37)1200・FAX0258(33)1164  
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>

海外・国内旅行、主催・手配



**ユニオン航空サービス**

国土交通大臣登録旅行業第553号・JATA代理店 (社) 日本旅行業協会会員  
本社：新潟県長岡市東町1丁目3番5号

<http://www.uks.co.jp>

- ☐長岡営業所 〒940-0284 長岡市東町1丁目2番5号 ☎(0258)33-7123  
一般旅行業務取扱主任者 島 潤樹
- ☐新潟営業所 〒950-0918 新潟市米山3丁目2番11号 ☎(025)246-2266  
一般旅行業務取扱主任者 中島 聖

平成23年度 新潟県山岳協会事業予定 12月～2月

	12 月	1 月	2 月
総務委員会		14日(土) 祝賀会(東京) 21日(土) ●新山協新年会(長岡) 21日(土) ○県体協新年会(新潟)	
指導技術委員会			25日(土)～26日(日) ●冬山講習会(会場未定)
遭難対策委員会		27日(金)～29日(日) ■山岳レスキュー講習会(群馬県) 土合山の家(予定) ○県山岳遭難防止対策協議会 日程未定 総会(新潟県庁)	
自然保護委員会			●雪割草パトロール(～4月) 自生地にて随時実施
競技・ジュニア	24日(土)～25日(日) ■高校生クライミング競技会 (埼玉加須市)	日程未定 ■競技部ブロック別研修会 (福井県)	
海外登山委員会			日程未定 ■第50回海外登山研修会(東京)
会報・編集委員会	25日 「新山協ニュース」発行 12月20日号(第291号)	25日 「新山協ニュース」発行 1月20日号(第292号)	25日 「新山協ニュース」発行 2月20日号(第293号)

編集こうき

▲世界の人口が10月31日にと  
うとう70億人を突破した。人  
口が増加するペースは少し鈍っ  
てきているらしいのだが、そ  
れでもわずかに10年あまりで10  
億人の増加がそうだ。  
だがこの傾向が続いた場合、  
環境破壊・資源不足・食料問  
題などが地球規模で深刻化す  
るのは必至だ。人口増加にと  
うすれば歯止めをかけること  
が出来るか、国際社会につぎ  
つけられた課題だ。  
国際人口基金がまとめた人  
口増加の推移をみると経済発  
展の著しい中国、インド兩國  
が世界の40%近くを占める。  
ただ中国は2020年代後半、  
インドも60年代前半には人口  
増加が止まるとある。  
ただアフリカ大陸が現在10  
億人だが、2100年には36  
億人へと大幅に増加するとみ  
られている。  
今世紀半ばには世界人口が  
100億人に達すると予測さ  
れている。社会構造の変化を  
いかに切り抜けていくのか、  
その対応が迫られている。  
▲小人数の家庭ではカレーな  
どつくると何食もカレーが続  
くことがある。

良く行く喫茶店のメニュー  
を参考に、今様の若い人  
達が良く口にしているわゆるパ  
クリだ。そこからヒントを得  
て「焼きカレー」を作って見  
た。なーに簡単だ。グラタン  
皿にご飯を盛り、カレーのルー  
をかけて、溶けるチーズをの  
せ、パン粉をパリリとかけ回  
し、オーブンで表面をこんが  
りと焦げ目がつくまで焼けば  
良い。好みてご飯に高菜など  
を細かくしてまぶしても美味  
しく他の材料でも応用が利く。  
トッピングを工夫すれば子  
供や若い人にも喜ばれる。ま  
たクリームシチューなどを利  
用して同じように簡単にドリ  
アを作っても良い。

会報・編集 浅野

お知らせ

【忘れ物】 10月29日～30日  
親睦登山宿泊地新発田市の  
滝谷農村婦人の家に忘れ物が  
ありました。お気づきの方は  
ご連絡下さい。

品名 青色のエアーマット  
保管先 新潟県山岳協会総務  
委員 佐久間雅義(下越山  
岳会)

〒957-10055  
新発田市諏訪町2-1-1  
☎0254(23)3562

登山・スキー・テニスの専門店

ヒトと地球のインターフェイス



新潟市中心区堀之内南1丁目16-52 TEL(025)241-5134代  
営業時間/平日10:30am～8:00pm 休日10:30am～7:00pm



www.hakkaisan.co.jp

八海醸造株式会社 新潟県南魚沼市長森1051番地 お客様相談室 025-775-3866